



シリーズ いま、それ、気になるHATOYAMA

vol.7

# あんず栽培加工組合

6月20日 あんずの収穫から選別、配達、加工まで、組合員・ボランティアの皆様の1日を取材させていただきました。



6時前から収穫作業開始。それぞれの担当場所で収穫



泉井の関口農園にて選別作業



袋詰め作業 出来上がったものから注文先に配達。ホテル、パン・洋菓子・和菓子店でも利用されています。



この日のあんずの収穫は492kg。これまでの最高記録。マンパワーがもっともっと必要だそうです。あなたもあんずのお仲間に・・・参加してみませんか。



午後は、ちよっくま加工室にてあんず豆乳プリンづくり

あんず栽培加工組合の  
宮入さん  
小早川さん



6月23日  
亀井小学校であんずの収穫体験を実施



★前号の答え  
①イ  
○浜野 順子  
○布留川 恵津子  
168号の当選者お二人様  
おめでとうございます  
クイズは終了となります  
ありがとうございました

## 次回定例会は9月2日から(予定)

■請願、陳情は8月25日17時までに提出してください。



委員長 野田小百合  
委員 石井 計次  
委員 小鷹 房義  
委員 中山 明美  
委員 石井 徹  
委員 清水 秀幸

第169号編集委員

あんずの季節になりました。今、鳩山町では、たわなに実っているあんずの実が、今を盛りと楽しそうにおしゃべりをしているようです。  
あんずはバラ科サクラ属の落葉小高木から高木で、英語ではアプリコットと呼ばれます。中国原産で、日本では長野県や青森県などが主な産地です。生食でも食べられますが、ジャムやシロップ漬けなど加工用としても利用されることが多いです。  
あんずの取り組みは一人の議員の発案から生まれたもので、早や十数年が過ぎ去りました。今年はおいしさの鼓を打って、鳩山のおいしさを味わっています。(小鷹)

編集後記



●鳩山町議会ホームページは「鳩山町議会」で検索してください。

令和7年8月1日 発行

(〒350-0392 埼玉県比企郡鳩山町大字大豆戸184番地16)